

平成25年度 事業計画

I 地域国際化推進事業

鶴岡市の外国人登録者数は、平成24年12月31日現在、609人で、国別では、①中国374人、61.4%、②韓国・朝鮮82人、13.5%、③フィリピン38人、6.2%、④アメリカ14人、2.3%、⑤タイ人・ベトナム人・インドネシア人が同じく11人、1.8%などとなっております。また、男女別では、男性が141人、23.2%、女性が468人、76.8%となっており、主な在留資格では、技能実習生204人、33.5%、永住者203人、33.3%、日本人の配偶者等44人、7.2%、留学50人、8.2%となっております。

外国人登録者数は、平成18年以降、800人台で推移していましたが、ここ2、3年は、700人台から600人台へと減少傾向にあり、その主な要因としては、景気の低迷に加え、震災などの影響も重なり、企業の研修・技能実習生が減少していることによるものと考えられます。

一方、中国、韓国、台湾など、東アジア地域の経済発展による所得水準の向上などを背景に、当地域においても、外国人旅行客や経済交流などで来訪する方々との交流が活発化することが予想されます。

当財団においても、こうした外国人来訪者の受け入れにあたっては、通訳や翻訳などの業務に対する地域の要請も高まるものと考えられ、職員の語学力の育成はもとより、通訳ボランティアの養成等が重要となってきております。

平成25年度の当財団の事業につきましては、こうした動向などをも注視しながら、担うべき役割、施策等について検討を進めるとともに、これまでの「国際交流・国際理解の促進」「多文化共生の促進」「民族文化の学習研究」を主要な事業項目として、国際交流団体やボランティアをはじめ、多くの住民の方々と連携、協調を図りながら各種事業を実施します。

1. 国際交流促進事業

(1) 交流イベント開催・支援事業

各国際交流関係団体、ボランティアの方々とともに、国際村を会場にして各種交流イベントを実施する。

○ワールドバザール

国際交流関係団体を中心に実行委員会を立ち上げ、様々な国や地域の料理や雑貨を販売、ステージ発表を行い、地域在住の外国出身者と住民とが交流する。

○出羽庄内国際村音楽祭

普段聴くことのない民族音楽などを紹介するコンサートを開催する。

○新年を祝う会

日本語教室の指導ボランティアと学習者を中心に、財団主催各講座の講師や受講者の交流を図り、新年を祝う。

(2) 交流事業の開催支援／実施

○コロラド州中高生訪問団及びワシントン州高校生訪問団の受入れ

ホームステイを通して地域内での国際交流を深める。(6月上旬と下旬、10日間程度)

○公立高校交換留学生派遣受入れ支援

市内公立高校で実施する交換留学生の派遣及び受入れ事業に協力・支援を行う(派遣：4月～6月下旬、受入れ：6月下旬～8月)

2. 国際理解促進事業

(1) 外国語講座の開講

○語学講座

英語、中国語、韓国語等の外国語講座を開講する。それぞれテキスト等による語学習得、外国出身の講師と実際に交流することにより言語、その国や地域への理解を深める。

○フリートーク型講座

英語、中国語、韓国語、日本語のフリートーク型講座を開講する。

○外国語短期講座

普段習う機会の少ない外国語の講座を開講、外国出身の講師と実際に交流することで興味のきっかけを作り、言語、その国や地域への理解を深める。

また、子ども向けの講座を開講、遊びなどを通して国際理解を深める。

○中国語実践講座

中国語圏の人たちと一緒に様々な活動を行うことで、生活の中で使う生きた中国語を学び、文化や習慣への理解を深める体験型学習を実施する。

○英語特別講座

英語圏で活動している方を講師に迎え、生活の中で使う生きた英語を学び、文化や習慣への理解を深める講座を実施する。

(2) 国際理解講座等の開催

○ワールドコミュニケーションクラブ活動の推進

○せかいの台所(料理教室)

○太極拳体験講座

○その他国際理解に資する事業の実施

◇フレンドシップサロンの開催

◇中学校・高校・大学の職場実習・研修等の受入れ

(3) 小・中学生向け国際理解講座等開催支援

国際理解、国際交流についての各学校における授業に対して、人材、内容、情報の提供・サポートを行う。

(4) 中高生及び社会人のコロラドスタディツアーの実施

ワールドコミュニケーションクラブ会員をはじめ、地域の中学・高校生から募集した訪問団を、山形県と姉妹州であるアメリカ・コロラド州に派遣し、ホームステイ等を通して、地域の青少年の国際感覚の育成、英語実践力の向上、国際理解を深めるため実施する。

また、社会人についても同様の目的で、参加者のニーズを取り入れた内容で実施する。

3. 多文化共生促進事業

(1) 日本語教室運営支援事業

国際村日本語教室の運営支援及び日本語指導ボランティアの研修事業実施への支援を行う。

○日本語教室概要

指導者：日本語指導ボランティア36名（平成25年1月末現在）

学習者：53名（平成25年1月末現在）

出身国：中国、韓国、アメリカ、カナダ、ボリビア、ウガンダ、ルワンダ、スペイン、アイルランド<9カ国>

会場：出羽庄内国際村（日・火・水・金・土曜日）

○地域行事参加研修事業

庄内地域の祭事や行事に参加し、日本文化を体験する。

（お茶会、花見、天神祭、日本料理講習会等）

○日本語スピーチコンテスト実施事業

庄内地域の国際交流関係機関・団体、日本語教室等と連携し、庄内在住の外国出身者による日本語スピーチコンテストを実施する。

実施日・会場：11月17日（日）・公益ホール中研修室（東北公益文科大学内）

(2) 生活相談業務実施事業

○国際交流専門員の配置による相談窓口開設

いつでも携帯電話で相談受付（英語・中国語・日本語）

○コミュニティ通訳派遣事業

医療、司法、教育などに関する「コミュニティ通訳者」の派遣、養成のための自主勉強会等を継続して行う。

○災害時の在住外国人支援ボランティアの養成

通訳ボランティア養成講座、外国人への情報伝達「やさしい日本語」講座を開催するなどによりボランティアを養成

○公的文書、用務の翻訳及び通訳

○私費留学生への奨学金の支給

○外国人無料相談会への広報及び通訳等の協力

○行政窓口担当者会議

庄内総合支庁及び庄内地域各市町の外国人の業務担当者会議に参加、情報交換を図る。

(3) 情報収集提供事業

○広報「国際村だより」による情報提供

○インターネットホームページによる情報提供

講座やイベントの告知、報告など、最新情報を提供する。

○出羽庄内国際村の多言語案内パンフレットの配布

外国人相談窓口と日本語教室を案内するために作成、日本語を併記した多言語（英語・中国語・韓国語）案内パンフレットを、鶴岡市役所外国人登録窓口で配布する。

○多言語生活ガイドブックの配布

地域在住の外国出身住民向けに作成、生活をするうえで身近にある施設や制度、また、外国出身者として必要な情報を掲載したガイドブック及びマップを、鶴岡市役所外国人登録窓口及び国際村窓口等で配布する。

○外国人に役立つ情報の提供

◇観光ガイド「鶴岡」の多言語（英語・中国語・韓国語）版の提供

鶴岡市観光物産課で作成した観光ガイド「鶴岡」を基本とした情報を翻訳し、ホームページで公開する。

◇各種冊子の多言語化への取り組み

今までに「私たちの小学校」・「国民年金案内書」を作成している。

◇翻訳対応及び通訳者紹介等の協力

◇鶴岡市観光案内所での外国語対応の協力

観光案内所に訪ねる、または問い合わせる主に英語圏の旅行者の対応について、通訳や翻訳の協力に取り組む。

4. 民族文化学習研究事業

(1) 国際民族文化学習研究事業

アマゾン民族館長の講演やアマゾン民族館内に展示、収蔵している民族資料等を用いた世界の民族文化の学習等を行う。

- アマゾン子どもフェスティバル事業の実施
- 特別企画展示「世界の民族と文化展」の継続開催
- やまがたアートライン事業への取り組み
 - 「ミュージアムめぐり」「ミュージアム月間」
- アマゾン関係資料のデータベース化

II 施設管理運営事業

出羽庄内国際村の施設管理運営については、市の指定管理者として、利用者の利便性、サービス等の向上が図られるよう業務を実施します。

III 法人管理運営事業

(1) 公益財団法人への移行

新たな法制度に即した会計処理、情報開示、評議員会・理事会の運営等、公益財団法人としての適正な運営に努める。

(2) 賛助会員の拡大

- 一般入会による加入
- せかいの台所入会による加入
- 語学講座受講による加入
- 会費等

(年会費)	個人会員	大人	3,000円/年
		高校・大学生	2,000円/年
		小・中学生	1,000円/年
	法人会員		10,000円/年

- (会員特典)
- ・財団広報及び講座等の情報提供
 - ・財団主催の語学講座等の受講料1割引
 - ・アマゾン民族館入館無料